

[ [バックナンバー一覧](#) ]

## 第28回 「NYdVーはじめてみよう、ニューヨークでボランティア！」主催 日野紀子さん

「ボランティア」。それは、誰もがよいことだとは考えながらも、実践している人は少ない。今回はニューヨークでボランティア活動が続ける非営利団体「NY de Volunteer Inc.」の代表、日野紀子さんにお話をうかがった。



1993年に渡米した日野さんは、ボランティアに興味があったものの「時間が取れない」「はじめ方がわからない」などの理由により、最初の一步が踏み出せずにはいた。しかし、2002年5月にはじめてボランティアに参加するチャンスが訪れる。当時、日系コミュニティのあり方を考えていた日野さんは、日系メディアを使って約40名の仲間を集め、公園美化のボランティアに参加した。そして、それを機に「NY de Volunteer Inc.」という非営利団体をスタート。それまでは、ひとごとになりがちだったボランティアを、体験型イベントにするなどの柔軟な発想で認知させ、精力的に推進活動を行っている。

ボランティア活動の内容としては、教会内でスープ作りの手伝いをしたり、視覚障害者によるアート作品展示会でのサポートを行うなど、多岐にわたる。また「灯籠(とうろう)流し」や「盆踊り」「折り紙」など、日本文化の紹介を通じた活動も行っている。ただし、参加には義務的要素は一切なく、日野さんも「いろいろなジャンルのボランティアのなかから、自分の関心や興味に応じて、好きなときに好きなだけ自由に参加してください！」と語る。ボランティアをはじめると迷っている人には、安心できるひと言だ。

「NY de Volunteer Inc.」によるeグループ活用法は、メーリングリストを使った、ボランティア活動の情報や体験談などの共有。また、今後行いたいボランティア企画の投稿にも利用される。特に、企画の投稿は約450人もいるメンバーに定期的に呼びかけられるもので、ただ用意されたボランティアを手伝うだけではなく、自ら立てた企画を実践できるのも参加者には感慨深いだろう。

グループを運営していてよかったことは、参加者にとって「ボランティアが特別なことではなくなり、自分ができることを自然に他人に提供する心が生まれてくる」と語る日野さん。日本人のようにボランティアが習慣になっていない人へ「ボランティアをやってみませんか？」と呼び掛けるのは大変とのことだが、これからも、がんばって活動を続けてほしい。

### 関連リンク

- ・ [トップ](#) > [生活と文化](#) > [ボランティア活動](#)
- ・ [「NYdVーはじめてみよう、ニューヨークでボランティア！」](#) [ NYdeVolunteer ]

[ [バックナンバー一覧](#) ]